

町田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例

上記の議案を提出する。

平成 3 0 年 (2 0 1 8 年) 3 月 9 日

提出者 町田市長 石 阪 丈 一

町田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部
を改正する条例

町田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例（平成 27 年 3 月町田市条例第 9 号）の一部を次のように改正する。

第 3 条第 4 項中「介護保険施設」の次に「、障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成 17 年法律第 123 号）第 51 条の 17 第 1 項第 1 号に規定する指定特定相談支援事業者」を加える。

第 7 条第 2 項中「ある」を「あり、利用者は複数の指定介護予防サービス事業者等を紹介するよう求めることができる」に改め、同条第 7 項を同条第 8 項とし、同条第 6 項各号列記以外の部分中「第 3 項」を「第 4 項」に改め、同項第 1 号中「第 3 項各号」を「第 4 項各号」に改め、同項を同条第 7 項とし、同条第 5 項中「第 3 項第 1 号」を「第 4 項第 1 号」に改め、同項を同条第 6 項とし、同条第 4 項を同条第 5 項とし、同条第 3 項中「第 6 項」を「第 7 項」に改め、同項を同条第 4 項とし、同条第 2 項の次に次の 1 項を加える。

3 指定介護予防支援事業者は、指定介護予防支援の提供の開始に際し、あらかじめ、利用者又はその家族に対し、利用者について、病院又は診療所に入院する必要がある場合には、担当職員の氏名及び連絡先を当該病院又は診療所に伝えるよう求めなければならない。

第 31 条第 2 項第 2 号エ中「第 33 条第 15 号」を「第 33 条第 16 号」に改め、同号オ中「第 33 条第 16 号」を「第 33 条第 17 号」に改める。

第 33 条第 9 号中「ために」の次に「、利用者及びその家族の参加を基本としつつ、」を加え、同条中第 28 号を第 30 号とし、第 22 号から第 27 号までを 2 号ずつ繰り下げ、同条第 21 号中「以下」を「次号及び第 24 号において」に改め、同号を同条第 22 号とし、同号の次に次の 1 号を加える。

（23）前号の場合において、担当職員は、介護予防サービス計画を作成した際には、当該介護予防サービス計画を主治の医師等に交付しなければならない。

第 3 3 条中第 2 0 号を第 2 1 号とし、第 1 5 号から第 1 9 号までを 1 号ずつ繰り下げ、第 1 4 号の次に次の 1 号を加える。

- (15) 担当職員は、指定介護予防サービス事業者等から利用者に係る情報の提供を受けたときその他必要と認めるときは、利用者の服薬状況、口腔機能^{くう}その他の利用者の心身又は生活の状況に係る情報のうち必要と認めるものを、利用者の同意を得て主治の医師若しくは歯科医師又は薬剤師に提供するものとする。

第 3 4 条第 1 号中「口腔機能^{くう}」を「口腔機能」に改める。

附 則

この条例は、平成 3 0 年 4 月 1 日から施行する。

町田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例新旧対照表

改正後	改正前
(基本方針) 第3条 略 2・3 略 4 指定介護予防支援事業者は、事業の運営に当たっては、町田市（以下「市」という。）、地域包括支援センター、老人福祉法（昭和38年法律第133号）第20条の7の2に規定する老人介護支援センター、指定居宅介護支援事業者、他の指定介護予防支援事業者、介護保険施設、<u>障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成17年法律第123号）第51条の17第1項第1号に規定する指定特定相談支援事業者</u>、住民による自発的な活動によるサービスを含めた地域における様々な取組を行う者等との連携に努めなければならない。 (内容及び手続の説明及び同意) 第7条 略 2 指定介護予防支援事業者は、指定介護予防支援の提供の開始に際し、あらかじめ、介護予防サービス計画が第3条に規定する基本方針及び利用者の希望に基づき作成されるものであり、<u>利用者は複数の指定介護予防サービス事業者等を紹介するよう求めることができること等につき説明を行い、理解を得なければならない。</u> <u>3 指定介護予防支援事業者は、指定介護予防支援の提供の開始に際し、あらかじめ、利用者又はその家族に対し、利用者について、病院又は診療所に入院する必要がある場合には、担当職員の氏名及び連絡先を当該病院又は診療所に伝えるよう求めなければならない。</u> <u>4 指定介護予防支援事業者は、利用申込者又はその家族から申出があった場合には、第1項の規定による文書の交付に代えて、第7項で定めるところにより、当該利用申込者又は</u>	(基本方針) 第3条 略 2・3 略 4 指定介護予防支援事業者は、事業の運営に当たっては、町田市（以下「市」という。）、地域包括支援センター、老人福祉法（昭和38年法律第133号）第20条の7の2に規定する老人介護支援センター、指定居宅介護支援事業者、他の指定介護予防支援事業者、介護保険施設、住民による自発的な活動によるサービスを含めた地域における様々な取組を行う者等との連携に努めなければならない。 (内容及び手続の説明及び同意) 第7条 略 2 指定介護予防支援事業者は、指定介護予防支援の提供の開始に際し、あらかじめ、介護予防サービス計画が第3条に規定する基本方針及び利用者の希望に基づき作成されるものであること等につき説明を行い、理解を得なければならない。 <u>3 指定介護予防支援事業者は、利用申込者又はその家族から申出があった場合には、第1項の規定による文書の交付に代えて、第6項で定めるところにより、当該利用申込者又は</u>

町田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例新旧対照表

改正後	改正前
その家族の承諾を得て、当該文書に記すべき重要事項を電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を使用する方法であって次に掲げるもの（以下この条において「電磁的方法」という。）により提供することができる。この場合において、当該指定介護予防支援事業者は、当該文書を交付したものとみなす。 （１）・（２） 略 <u>５</u> 略 <u>６</u> <u>第４項第１号</u>の「電子情報処理組織」とは、指定介護予防支援事業者の使用に係る電子計算機と、利用申込者又はその家族の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。 <u>７</u> 指定介護予防支援事業者は、<u>第４項</u>の規定により第１項に規定する重要事項を提供しようとするときは、あらかじめ、当該利用申込者又はその家族に対し、その用いる次に掲げる電磁的方法の種類及び内容を示し、文書又は電磁的方法による承諾を得なければならない。 （１） <u>第４項各号</u>に規定する方法のうち指定介護予防支援事業者が使用するもの （２） 略 <u>８</u> 略 （記録の整備） 第３１条 略 ２ 指定介護予防支援事業者は、利用者に対する指定介護予防支援の提供に関する次に掲げる記録を整備し、その完結の日から２年間保存しなければならない。 （１） 略 （２） 個々の利用者ごとに次に掲げる事項を記載した介護予防支援台帳 ア～ウ 略 エ <u>第３３条第１６号</u>に規定する評価の結	その家族の承諾を得て、当該文書に記すべき重要事項を電子情報処理組織を使用する方法その他の情報通信の技術を使用する方法であって次に掲げるもの（以下この条において「電磁的方法」という。）により提供することができる。この場合において、当該指定介護予防支援事業者は、当該文書を交付したものとみなす。 （１）・（２） 略 <u>４</u> 略 <u>５</u> <u>第３項第１号</u>の「電子情報処理組織」とは、指定介護予防支援事業者の使用に係る電子計算機と、利用申込者又はその家族の使用に係る電子計算機とを電気通信回線で接続した電子情報処理組織をいう。 <u>６</u> 指定介護予防支援事業者は、<u>第３項</u>の規定により第１項に規定する重要事項を提供しようとするときは、あらかじめ、当該利用申込者又はその家族に対し、その用いる次に掲げる電磁的方法の種類及び内容を示し、文書又は電磁的方法による承諾を得なければならない。 （１） <u>第３項各号</u>に規定する方法のうち指定介護予防支援事業者が使用するもの （２） 略 <u>７</u> 略 （記録の整備） 第３１条 略 ２ 指定介護予防支援事業者は、利用者に対する指定介護予防支援の提供に関する次に掲げる記録を整備し、その完結の日から２年間保存しなければならない。 （１） 略 （２） 個々の利用者ごとに次に掲げる事項を記載した介護予防支援台帳 ア～ウ 略 エ <u>第３３条第１５号</u>に規定する評価の結

町田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例新旧対照表

改正後	改正前
果の記録 オ <u>第 3 3 条第 1 7 号</u>に規定するモニタリングの結果の記録 (3) ～ (5) 略 (指定介護予防支援の具体的取扱方針) 第 3 3 条 指定介護予防支援の方針は、第 3 条に規定する基本方針及び前条に規定する基本取扱方針に基づき、次に掲げるところによるものとする。 (1) ～ (8) 略 (9) 担当職員は、サービス担当者会議(担当職員が介護予防サービス計画の作成のために、利用者及びその家族の参加を基本としつつ、介護予防サービス計画の原案に位置付けた指定介護予防サービス等の担当者(以下この条において「担当者」という。)を招集して行う会議をいう。以下同じ。)の開催により、利用者の状況等に関する情報を担当者と共有するとともに、当該介護予防サービス計画の原案の内容について、担当者から、専門的な見地からの意見を求めるものとする。ただし、やむを得ない理由がある場合については、担当者に対する照会等により意見を求めることができるものとする。 (10) ～ (14) 略 <u>(15) 担当職員は、指定介護予防サービス事業者等から利用者に係る情報の提供を受けたときその他必要と認めるときは、利用者の服薬状況、口腔機能その他の利用者の心身又は生活の状況に係る情報のうち必要と認めるものを、利用者の同意を得て主治の医師若しくは歯科医師又は薬剤師に提供するものとする。</u> <u>(16)</u> 略 <u>(17)</u> 略 <u>(18)</u> 略	果の記録 オ <u>第 3 3 条第 1 6 号</u>に規定するモニタリングの結果の記録 (3) ～ (5) 略 (指定介護予防支援の具体的取扱方針) 第 3 3 条 指定介護予防支援の方針は、第 3 条に規定する基本方針及び前条に規定する基本取扱方針に基づき、次に掲げるところによるものとする。 (1) ～ (8) 略 (9) 担当職員は、サービス担当者会議(担当職員が介護予防サービス計画の作成のために介護予防サービス計画の原案に位置付けた指定介護予防サービス等の担当者(以下この条において「担当者」という。)を招集して行う会議をいう。以下同じ。)の開催により、利用者の状況等に関する情報を担当者と共有するとともに、当該介護予防サービス計画の原案の内容について、担当者から、専門的な見地からの意見を求めるものとする。ただし、やむを得ない理由がある場合については、担当者に対する照会等により意見を求めることができるものとする。 (10) ～ (14) 略 <u>(15)</u> 略 <u>(16)</u> 略 <u>(17)</u> 略

町田市指定介護予防支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例新旧対照表

改正後	改正前
<u>(19)</u> 略 <u>(20)</u> 略 <u>(21)</u> 略 <u>(22)</u> 担当職員は、利用者が介護予防訪問看護、介護予防通所リハビリテーション等の医療サービスの利用を希望している場合その他必要な場合には、利用者の同意を得て主治の医師又は歯科医師（<u>次号及び第24号において「主治の医師等」という。</u>）の意見を求めなければならない。 <u>(23)</u> 前号の場合において、担当職員は、<u>介護予防サービス計画を作成した際には、当該介護予防サービス計画を主治の医師等に交付しなければならない。</u> <u>(24)</u> 略 <u>(25)</u> 略 <u>(26)</u> 略 <u>(27)</u> 略 <u>(28)</u> 略 <u>(29)</u> 略 <u>(30)</u> 略 （介護予防支援の提供に当たっての留意点） 第34条 介護予防支援の実施に当たっては、介護予防の効果を最大限に発揮できるよう次に掲げる事項に留意しなければならない。 （1） 単に運動機能や栄養状態、<u>口腔機能</u>といった特定の機能の改善だけを目指すものではなく、これらの機能の改善や環境の調整等を通じて、利用者の日常生活の自立のための取組を総合的に支援することによって生活の質の向上を目指すこと。 （2）～（8） 略	<u>(18)</u> 略 <u>(19)</u> 略 <u>(20)</u> 略 <u>(21)</u> 担当職員は、利用者が介護予防訪問看護、介護予防通所リハビリテーション等の医療サービスの利用を希望している場合その他必要な場合には、利用者の同意を得て主治の医師又は歯科医師（<u>以下「主治の医師等」という。</u>）の意見を求めなければならない。 <u>(22)</u> 略 <u>(23)</u> 略 <u>(24)</u> 略 <u>(25)</u> 略 <u>(26)</u> 略 <u>(27)</u> 略 <u>(28)</u> 略 （介護予防支援の提供に当たっての留意点） 第34条 介護予防支援の実施に当たっては、介護予防の効果を最大限に発揮できるよう次に掲げる事項に留意しなければならない。 （1） 単に運動機能や栄養状態、<u>口腔機能</u>といった特定の機能の改善だけを目指すものではなく、これらの機能の改善や環境の調整等を通じて、利用者の日常生活の自立のための取組を総合的に支援することによって生活の質の向上を目指すこと。 （2）～（8） 略